

第182回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成24年10月4日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 7人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 早川 富美子(委員長)
片山 貴之(副委員長)
片岡 真理
古磯 勝子
森内 律子
島田 恭子

(2) 欠席委員の氏名 青木 敬信

(2) 放送事業者側出席者 大森 敏秋(代表取締役社長)
佐藤 望(放送部長)
古寺 雄史(放送部課長)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

10月1日に放送した「アトムの子はビューティースター」について、試聴と意見交換を行った。

事業者：この番組は、美容室・理容室チェーンの「ビューティーアトリエ」提供の生放送番組として、毎週月曜日の夜8時に放送している30分番組です。

架空の喫茶店での会話という設定で、そこを訪れる常連客としてビューティーアトリエの郡司社長も出演し、旬の美容の話や、ゲストでやってくるスポーツ選手とのトークを毎回展開しています。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：マスター役のアトムは、落ち着いたある話ぶりで、設定された場面場面での会話を、他の出演者と自然にコミュニケーションを取りながら上手に進行していた。とても好感がもてた。

委員：番組構成もよく、内容にもまとまりがあった。
また、音楽によって、場の雰囲気とうまく作りあげていた。

委員：郡司さんが話した抜け毛に関する豆知識は、聞いていてとてもためになる情報だった。とても興味深かった。

委員：郡司さんは、その人柄が感じられ、とても親しみを感じるが、敬語が抜けることがあり、聞いていて、不自然に感じられる場面もあった。
また、ゲストのスポーツ選手を交えた場面では、同じようなあいづちが目立ち、すべての会話に無理して絡もうとしているような気がした。

委員：ゲストのスポーツ選手が入ってきてからのトークがとても楽しかった。
しかし、その内容は、競技のことに終始していて、どこか物足りなさを感じた。
たとえば、この番組のテーマである「ビューティー」について感じることに、また、健康について気をつけていることなども聞いてほしかった。

事業者：そういった質問の準備はあったが、放送時間の都合上、質問をすることが出来なかったようだ。

委員：ゲストへの最後の質問として決めておき、トークを進行してもいいのでは…。
また、このような番組は、生放送ではなく録音番組にして、よりクオリティを高めるのも、選択肢の一つではないかと思う。

委員：ゲストが登場するシーンは、その前にかけて曲に乗って話が始まったが、きちんと曲をかけ終えてから、話を進行してほしかった。

委員：喫茶店という設定だが、コーヒーを入れているようなイメージ出来ず、洋風な居酒屋という印象がした。
「美」を語る番組であるからこそ、トークにも上品さが感じられるとよいと思う。

委員：登場人物が多く、ごちゃごちゃした印象があった。
ゲストでやってくるスポーツ選手との会話の場面は、聞き手をマスター役のアトムだけに絞るなど、出演者の役割を、もっと整理してほしい。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について
次回の開催を11月8日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日
(1) 放送 10月28日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
(2) 書面 本社事務所に備え置き
(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項
なし